

インド株式フォーカス（奇数月分配型）

運用報告書（全体版）

第116期（決算日 2024年5月14日） 第117期（決算日 2024年7月16日） 第118期（決算日 2024年9月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「インド株式フォーカス（奇数月分配型）」は、2024年9月17日に第118期の決算を行ないましたので、第116期から第118期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 |
| 信託期間 | 2014年5月16日から2049年3月12日までです。 |
| 運用方針 | 主として、インド企業が発行する株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 |
| 主要運用対象 | 「Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA」投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 第1計算期から第3計算期までは収益分配を行ないません。第4計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 |

<642347>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近24期の運用実績

| 決算期 | 基 (分配落) | 準 価 額 | | | 債 組 入 比 | 券 率 | 投 資 信 託 組 入 比 | 純 資 産 総 額 |
|-------------------|------------|-------|-----|--------------|------------|--------|------------------|--------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 期 金 騰 落 | | | | |
| | 円 | | 円 | | | % | % | 百万円 |
| 95期(2022年4月14日) | 9,662 | | 60 | | — | — | 95.6 | 1,350 |
| 96期(2022年5月16日) | 8,756 | | 60 | △ | — | — | 96.1 | 1,242 |
| 97期(2022年6月14日) | 8,966 | | 60 | | — | — | 96.4 | 1,297 |
| 98期(2022年7月14日) | 9,110 | | 60 | | — | — | 96.7 | 1,325 |
| 99期(2022年8月15日) | 9,653 | | 60 | | — | — | 96.6 | 1,393 |
| 100期(2022年9月14日) | 10,600 | | 60 | | — | — | 96.4 | 1,525 |
| 101期(2022年10月14日) | 9,937 | | 60 | △ | — | — | 96.7 | 1,436 |
| 102期(2022年11月14日) | 9,950 | | 60 | | — | — | 96.7 | 1,465 |
| 103期(2022年12月14日) | 9,540 | | 60 | △ | — | — | 96.4 | 1,426 |
| 104期(2023年1月16日) | 8,820 | | 60 | △ | — | — | 96.6 | 1,381 |
| 105期(2023年2月14日) | 8,717 | | 60 | △ | — | — | 96.4 | 1,407 |
| 106期(2023年3月14日) | 8,444 | | 60 | △ | — | — | 96.0 | 1,404 |
| 107期(2023年4月14日) | 8,603 | | 60 | | — | — | 97.0 | 1,440 |
| 108期(2023年5月15日) | 8,753 | | 60 | | — | — | 96.1 | 1,485 |
| 109期(2023年6月14日) | 9,304 | | 60 | | — | — | 97.0 | 1,596 |
| 110期(2023年7月14日) | 9,577 | | 60 | | — | — | 96.0 | 1,669 |
| 111期(2023年8月14日) | 9,828 | | 60 | | — | — | 96.7 | 1,747 |
| 112期(2023年9月14日) | 10,244 | | 60 | | — | — | 96.3 | 1,830 |
| 113期(2023年11月14日) | 10,318 | | 120 | | — | — | 96.4 | 1,859 |
| 114期(2024年1月15日) | 11,002 | | 120 | | — | — | 95.9 | 2,112 |
| 115期(2024年3月14日) | 11,027 | | 120 | | — | — | 97.5 | 2,409 |
| 116期(2024年5月14日) | 11,612 | | 120 | | 0.1 | — | 96.6 | 2,637 |
| 117期(2024年7月16日) | 12,847 | | 120 | | 0.1 | — | 96.7 | 3,010 |
| 118期(2024年9月17日) | 12,056 | | 120 | △ | — | 0.1 | 96.7 | 2,848 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | | 債 組 入 比 | 券 率 | 投 資 信 託 組 入 比 | 託 券 率 |
|-------|----------------------|-------------|-------|--------|---------|--------|---------------|-----------|
| | | | 騰 落 | 率 | | | | |
| 第116期 | (期 首) 2024年 3月14日 | 円 11,027 | | % — | | % — | | % 97.5 |
| | 3月末 | 11,257 | | 2.1 | | — | | 95.9 |
| | 4月末 | 11,813 | | 7.1 | | 0.1 | | 96.6 |
| | (期 末) 2024年 5月14日 | 11,732 | | 6.4 | | 0.1 | | 96.6 |
| 第117期 | (期 首) 2024年 5月14日 | 11,612 | | — | | 0.1 | | 96.6 |
| | 5月末 | 11,852 | | 2.1 | | 0.1 | | 96.5 |
| | 6月末 | 12,975 | | 11.7 | | 0.1 | | 96.7 |
| | (期 末) 2024年 7月16日 | 12,967 | | 11.7 | | 0.1 | | 96.7 |
| 第118期 | (期 首) 2024年 7月16日 | 12,847 | | — | | 0.1 | | 96.7 |
| | 7月末 | 12,646 | | △ 1.6 | | 0.1 | | 97.0 |
| | 8月末 | 12,198 | | △ 5.1 | | 0.1 | | 96.6 |
| | (期 末) 2024年 9月17日 | 12,176 | | △ 5.2 | | 0.1 | | 96.7 |

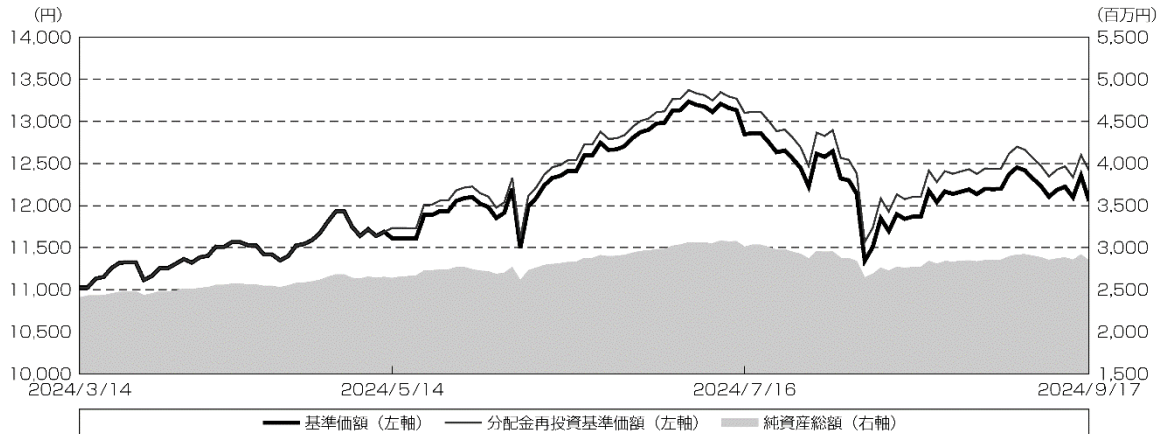
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年3月15日～2024年9月17日）

作成期間中の基準価額等の推移



第116期首： 11,027円
 第118期末： 12,056円（既払分配金（税込み）：360円）
 騰落率： 12.6%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年3月14日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、インドの企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・一般消費財・サービスセクターのZomato Limited、Mahindra and Mahindra、Uno Mindaなどの投資比率を高めとしていたこと。
- ・資本財・サービスセクターのHavells Indiaや素材セクターのSupreme Industriesなどの投資比率を高めとしていたこと。
- ・Reliance Industries Limited、Larsen & Toubro Limited、Tata Motors Limitedなど一部の銘柄の投資比率を低めとしていたこと。

<値下がり要因>

- ・金融セクターのIndusInd Bank LimitedやRBL Bank Limitedの投資比率を高めとしていたこと。
- ・一般消費財・サービスセクターのTrent Limitedや生活必需品セクターのAvenue Supermarts Limitedなどの投資比率を低めとしていたこと。

投資環境

（株式市況）

期間中のインド株式市場は堅調に推移しました。インドで2024年4～6月に実施された総選挙では、出口調査や市場の期待に反して、インド人民党（BJP）は議席数を前回選挙時の303議席から大幅に減らして239議席となり、過半数の272議席には届きませんでした。一方、国民民主同盟（NDA）は291席を確保しました。選挙後の結果分析では、失業やインフレなどの問題について一部の有権者の間で不満があることが示唆されており、よりポピュリスティックな姿勢が魅力的だった可能性があります。インドの経済成長ストーリーには引き続き力強さがありますが、家計消費の伸びと実質GDP成長率の間には乖離がある模様です。インドでは、富裕層向けや高級品部門の需要が好調に推移する一方、エントリーレベル向けや大衆市場向け製品の需要は抑制された状態が続くなど、新型コロナウイルスのパンデミック後に消費の回復がK字型となっています。所得ピラミッドの低い層では、パンデミック後に苦戦を強いられ、財政支援が限定的だったことによって状況が悪化しました。経済成長を広範に拡大し、所得格差を縮小するためには、建設業が農業以外で最大の雇用創出産業であることから、設備投資サイクルの広範な回復が必要となります。政府は雇用の創出や製造業の強化に焦点を当てて、インフラの構築やデジタル化に注力していく必要があるとみています。

格付け機関フィッチ・レーティングスは、インドの2024年度（2024年4月～2025年3月）のGDP成長率予想をこれまでの7%から7.2%へと引き上げました。2024年第2四半期のGDP成長率は、個人消費や設備投資の伸びが加速する一方、選挙時期の政府支出の低迷が主因となり市場予想をやや下回るなか前年同期比6.7%となり、2024年第1四半期の7.8%から小幅に減速しました。GDPとは対照的に、第2四半期の粗付加価値（GVA）成長率は前年同期比6.8%と、第1四半期の同6.3%から加速し、GVAの伸びがGDPの伸びを上回りました。

モディ政権第3期目の予算案では、当面の経済問題に対処するだけでなく、今後5年間の政策の道筋が示されました。当ファンドでは、予算において以下の6つの注目分野を特定しています。1つ目は、農村需要を支援し食品インフレを抑制するための農業と農村の開発、2つ目は、良く設計された計画によるフォーマルセクターを中心とした雇用創出、3つ目は、中小企業に重点を置いた製造業振興、4つ目は、既存の傾向を継続したインフラ、エネルギー、都市開発、5つ目は、州政府との協力による生産性の向上をめざしたボトムアップの次世代改革、6つ目は、財政の健全性を重視したマクロ経済の安定の維持です。財政赤字は、対GDP比でこれまでで5.1%としていましたが、2025年度は4.9%と足元で見込まれています。インド準備銀行（RBI）は、2024年度に2.1兆インドルピーを剰余金として中央政府に納付することを承認しました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.04%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.07%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における円／インドルピー相場は、右記の推移となりました。

円／インドルピーの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドでは、収益性を追求するため、「Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA」投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA）

現在、当ファンドでは一般消費財・サービスセクターやヘルスケアセクター、不動産セクターの投資比率を高めとしています。また、民間銀行を通じて金融セクターの投資比率も高めとしています。一方で、エネルギー、公益事業、素材、生活必需品などの投資比率を低めに維持しています。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

| 項 目 | 第116期 | 第117期 | 第118期 |
|-----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2024年3月15日～ 2024年5月14日 | 2024年5月15日～ 2024年7月16日 | 2024年7月17日～ 2024年9月17日 |
| 当期分配金 | 120 | 120 | 120 |
| （対基準価額比率） | 1.023% | 0.925% | 0.986% |
| 当期の収益 | 120 | 120 | 12 |
| 当期の収益以外 | — | — | 107 |
| 翌期繰越分配対象額 | 5,378 | 6,545 | 6,438 |

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、原則として「Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA」投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA）

2024年第2四半期のGDP成長率は、個人消費や設備投資の伸びが加速する一方、選挙時期の政府支出の低迷などを受けて前年同期比6.7%となり、第1四半期の7.8%から減速しました。GDPとは対照的に、第2四半期のGVA成長率は前年同期比6.8%と、第1四半期の同6.3%から加速し、GVAの伸びがGDPの伸びを上回りました。

第3四半期の初期のデータではまちまちの状況が示唆されており、都市部の消費が低迷し、鉱工業指標が軟調となるとともに政府支出が減少する一方、農村部の成長や公共設備投資は改善しています。第2四半期の低迷や第3四半期の軟調な兆候を受けて、GDP成長率見通しはこれまでの6.9%から6.7%に低下するとみられます。これはRBIの予想である7.2%を下回るものです。政府支出が回復しても、企業利益の伸びの低下や信用拡大の鈍化が引き続き成長の足かせとなる可能性が高いとみられます。

RBIは、10月の会合でGDP成長率と消費者物価指数（CPI）の両方の見通しを若干引き下げるとみえています。当ファンドは引き続き、同中央銀行は市場予想よりも早い10月に初回の利下げを行ない、2024年度（2024年4月～2025年3月）に合計0.75%の利下げを行なうと予想しています。

政府は財政健全化の方針を維持しており、これにより、民間の借り入れと消費の余地が生まれ、収益成長の次の局面を後押しすると思われます。世界的な分散投資の増加も加わり、家計部門の株式保有高が構造的に増加しています。

中期的には、企業の設備投資や信用サイクルが好調に推移するとともに、複数年にわたって積み上がった国内の貯蓄が株式市場に流入するとみられ、消費がさらに押し上げられるとみえています。より長期的な観点では、インドのクオリティーの高い企業の銘柄を購入する好機と言えます。当ファンドでは、フリーキャッシュフローが潤沢で、負債比率が低く、資本利益率が高い企業に注目しており、足元では、民間の大手銀行を中心とした金融セクター、自動車をはじめとする一般消費財・サービスセクター、コミュニケーション・サービスセクターの投資比率を高めとしています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年 3 月15日～2024年 9 月17日）

| 項 目 | 第116期～第118期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|-------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 68 | 0.564 | (a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (12) | (0.096) | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (55) | (0.451) | 運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (2) | (0.017) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 6 | 0.051 | (b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| （ 監 査 費 用 ） | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 印 刷 費 用 等 ） | (6) | (0.049) | 印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など |
| 合 計 | 74 | 0.615 | |
| 作成期間の平均基準価額は、12,123円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

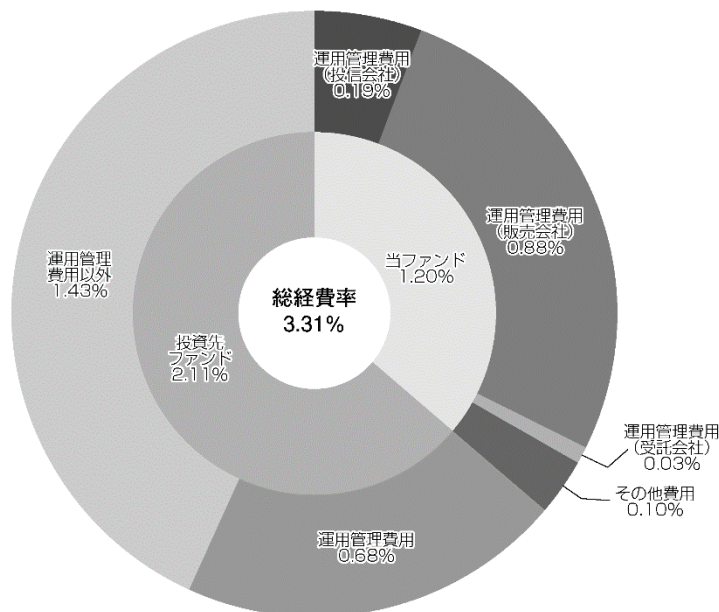
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.31%です。



(単位：%)

| | |
|----------------------|------|
| 総経費率 (①+②+③) | 3.31 |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.20 |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.68 |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 1.43 |

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月15日～2024年9月17日)

投資信託証券

| 銘 柄 | | 第116期～第118期 | | | |
|-----|---|--------------|---------------|--------------|---------------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 国内 | Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA | 千口 77,425 | 千円 284,042 | 千口 48,367 | 千円 174,928 |

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | | 第116期～第118期 | | | |
|-----|-------------------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| | | 設 定 | | 解 約 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | マネー・アカウント・マザーファンド | 千口 754 | 千円 756 | 千口 423 | 千円 424 |

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月15日～2024年9月17日)

利害関係人との取引状況

<インド株式フォーカス（奇数月分配型）>

| 区 分 | 第116期～第118期 | | | | | |
|--------|-------------|--------------------|---------------|------------|--------------------|---------------|
| | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
| 投資信託証券 | 百万円 284 | 百万円 284 | % 100.0 | 百万円 174 | 百万円 174 | % 100.0 |

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年3月15日～2024年9月17日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年3月15日～2024年9月17日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2024年9月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| 銘柄 | 第115期末 | 第118期末 | | |
|---|---------|---------|-----------|------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 | % |
| Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラスA | 706,769 | 735,826 | 2,753,390 | 96.7 |
| 合計 | 706,769 | 735,826 | 2,753,390 | 96.7 |

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

| 銘柄 | 第115期末 | 第118期末 | |
|-------------------|--------|--------|-------|
| | | 口数 | 口数 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| マネー・アカウント・マザーファンド | 2,485 | 2,817 | 2,823 |

（注）親投資信託の2024年9月17日現在の受益権総口数は、436,394千口です。

○投資信託財産の構成

（2024年9月17日現在）

| 項目 | 第118期末 | |
|-------------------|-----------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| 投資証券 | 2,753,390 | 95.2 |
| マネー・アカウント・マザーファンド | 2,823 | 0.1 |
| コール・ローン等、その他 | 136,584 | 4.7 |
| 投資信託財産総額 | 2,892,797 | 100.0 |

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第116期末 | 第117期末 | 第118期末 |
|------------------------|----------------|----------------|----------------|
| | 2024年 5月14日現在 | 2024年 7月16日現在 | 2024年 9月17日現在 |
| | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 2,678,668,380 | 3,077,893,481 | 2,892,797,421 |
| コール・ローン等 | 128,490,284 | 157,998,849 | 110,639,731 |
| 投資証券(評価額) | 2,547,627,990 | 2,912,472,861 | 2,753,390,033 |
| マネー・アカウント・マザーファンド(評価額) | 2,549,803 | 3,038,145 | 2,823,566 |
| 未収入金 | — | — | 21,535,375 |
| 未収配当金 | — | 4,383,259 | 4,407,998 |
| 未収利息 | 303 | 367 | 718 |
| (B) 負債 | 40,744,197 | 67,146,100 | 44,493,640 |
| 未払金 | — | 21,204,113 | 4,407,998 |
| 未払収益分配金 | 27,260,421 | 28,123,378 | 28,349,766 |
| 未払解約金 | 8,385,313 | 11,514,220 | 4,938,054 |
| 未払信託報酬 | 4,673,623 | 5,406,749 | 5,428,342 |
| その他未払費用 | 424,840 | 897,640 | 1,369,480 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 2,637,924,183 | 3,010,747,381 | 2,848,303,781 |
| 元本 | 2,271,701,778 | 2,343,614,860 | 2,362,480,509 |
| 次期繰越損益金 | 366,222,405 | 667,132,521 | 485,823,272 |
| (D) 受益権総口数 | 2,271,701,778口 | 2,343,614,860口 | 2,362,480,509口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,612円 | 12,847円 | 12,056円 |

(注) 当ファンドの第116期首元本額は2,185,121,826円、第116～118期中追加設定元本額は505,920,368円、第116～118期中一部解約元本額は328,561,685円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第116期1.1612円、第117期1.2847円、第118期1.2056円です。

○損益の状況

| 項 目 | 第116期 | 第117期 | 第118期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2024年3月15日～ 2024年5月14日 | 2024年5月15日～ 2024年7月16日 | 2024年7月17日～ 2024年9月17日 |
| | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益 | 8,417,578 | 12,867,140 | 8,839,835 |
| 受取配当金 | 8,403,974 | 12,849,840 | 8,799,996 |
| 受取利息 | 13,624 | 17,300 | 39,839 |
| 支払利息 | △ 20 | - | - |
| (B) 有価証券売買損益 | 151,046,595 | 294,532,944 | △152,700,612 |
| 売買益 | 152,941,139 | 302,280,147 | 7,759,849 |
| 売買損 | △ 1,894,544 | △ 7,747,203 | △160,460,461 |
| (C) 信託報酬等 | △ 5,098,463 | △ 5,898,226 | △ 5,921,786 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 154,365,710 | 301,501,858 | △149,782,563 |
| (E) 前期繰越損益金 | 307,318,409 | 413,127,005 | 651,616,598 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 68,201,293 | △ 19,372,964 | 12,339,003 |
| (配当等相当額) | (787,318,987) | (847,594,148) | (894,848,549) |
| (売買損益相当額) | (△855,520,280) | (△866,967,112) | (△882,509,546) |
| (G) 計(D+E+F) | 393,482,826 | 695,255,899 | 514,173,038 |
| (H) 収益分配金 | △ 27,260,421 | △ 28,123,378 | △ 28,349,766 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 366,222,405 | 667,132,521 | 485,823,272 |
| 追加信託差損益金 | △ 68,201,293 | △ 19,372,964 | 12,339,003 |
| (配当等相当額) | (787,318,987) | (847,594,148) | (894,848,549) |
| (売買損益相当額) | (△855,520,280) | (△866,967,112) | (△882,509,546) |
| 分配準備積立金 | 434,423,698 | 686,505,485 | 626,185,280 |
| 繰越損益金 | - | - | △152,701,011 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年3月15日～2024年9月17日)は以下の通りです。

| 項 目 | 2024年3月15日～ 2024年5月14日 | 2024年5月15日～ 2024年7月16日 | 2024年7月17日～ 2024年9月17日 |
|------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| a. 配当等収益(経費控除後) | 8,148,603円 | 12,620,173円 | 2,918,448円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 146,217,107円 | 288,881,685円 | 0円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 787,318,987円 | 847,594,148円 | 894,848,549円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 307,318,409円 | 413,127,005円 | 651,616,598円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 1,249,003,106円 | 1,562,223,011円 | 1,549,383,595円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 5,498円 | 6,665円 | 6,558円 |
| g. 分配金 | 27,260,421円 | 28,123,378円 | 28,349,766円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 120円 | 120円 | 120円 |

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

| | 第116期 | 第117期 | 第118期 |
|-----------------|-------|-------|-------|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 120円 | 120円 | 120円 |

○お知らせ

約款変更について

2024年3月15日から2024年9月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

| 種類・項目 | Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd クラス A | |
|-----------|---|--|
| | モーリシャス籍円建外国投資法人 | |
| 運用の基本方針 | | |
| 基本方針 | 主として、インド企業の株式に分散投資することにより長期的な信託財産の成長を目標に運用を行ない、インドの高度成長を享受することをめざします。 | |
| 主な投資対象 | <ul style="list-style-type: none"> ・インド企業の発行するインド・ルピー建株式 ・インド企業の発行する当該株式を裏付けとした預託証券（DR） ・インド・ルピー建あるいは米ドル建の流動性の高い短期金融資産 | |
| 投資方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・主として、ムンバイの金融商品取引所に上場しているインド企業のインド・ルピー建株式を投資対象とし、分散投資することにより長期的な信託財産の成長を目標に運用を行ない、インドの高度成長を享受することをめざします。 ・純資産総額の 80%以上をインド・ルピー建株式および当該株式を裏付け資産とした預託証券（DR）に投資します。 ・リスクヘッジのため派生商品、主に先物取引に投資する可能性があります。主な投資対象ではありません。 ・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。 ・ただし、市況動向や資金動向その他の要因によっては、上記のような運用ができない場合があります。 | |
| 主な投資制限 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1銘柄の組入れは、原則として純資産総額の 25%を限度として投資します。 ・ 投資信託証券への投資は、純資産総額の 5%を上限とします。 ・ 借入残高の合計金額が、純資産総額の 10%未満の範囲で借入れを行なう場合があります。 | |
| 収益分配 | 原則として、毎月分配を行いません。なお、運用会社の判断により収益分配を行わないことがあります。 | |
| ファンドに係る費用 | | |
| 信託報酬など | 純資産総額に対し年率 0.7%（国内における消費税等相当額はかかりません。） | |
| 申込手数料 | ありません。 | |
| 信託財産留保額 | 解約時の基準価額に対し 0.5%（1口当たり） | |
| その他の費用など | 事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。 | |
| その他 | | |
| 運用会社 | 日興アセットマネジメント アジア リミテッド | |
| 信託期間 | 無期限 | |
| 決算日 | 原則として、毎年 3 月 31 日 | |

Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd

包括利益計算書

2023年3月31日までの1年間

単位：日本円

収益

| | |
|---------------------------------------|--------------|
| 受取配当金 | 29,219,595 |
| 損益を通じて公正価値評価される金融資産の公正価値の純変動額 為替差益 | (20,258,842) |
| | 8,759,559 |

純収益合計

17,720,312

費用

| | |
|---------|------------|
| 投資運用報酬 | 21,920,955 |
| 取引費用 | 21,933,175 |
| 管理報酬 | 11,451,652 |
| 税金費用 | 4,738,368 |
| 監査報酬 | 2,908,723 |
| 保管費用 | 2,233,563 |
| 取締役報酬 | 1,083,573 |
| 銀行手数料 | 928,953 |
| ライセンス料 | 575,520 |
| 専門家報酬 | 122,980 |
| 現金保管手数料 | 270,914 |

費用合計

68,168,376

運用（損失）利益

(50,448,064)

金融費用

| | |
|----------------|--------------|
| クラスA投資主に対する分配金 | (87,403,035) |
|----------------|--------------|

税引前（損失）利益

(137,851,099)

税合計

(7,097,416)

運用によるクラスA投資主に帰属する純資産の減少／増加

(144,948,515)

Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd
 財政状態計算書
 2023年3月31日現在

単位：日本円

資産

流動資産

| | |
|---------------------|---------------|
| 損益を通じて公正価値評価される金融資産 | 2,356,940,249 |
| 受取債権 | 36,319,819 |
| 現金および現金同等物 | 439,699,107 |

資産合計

2,832,959,175

資本

| | |
|---------------|--------|
| 投資主資本 — 出資者持分 | 11,619 |
|---------------|--------|

資本合計

11,619

負債

流動負債

| | |
|------------------------|------------|
| 未払所得税 | 946,584 |
| キャピタル・ゲイン税金負債 | 22,614,554 |
| 支払債務 | 34,960,966 |
| 負債（クラスA投資主に帰属する純資産を除く） | 58,522,104 |

| | |
|-----------------|---------------|
| クラスA投資主に帰属する純資産 | 2,774,425,452 |
|-----------------|---------------|

| | |
|-----------|---------------|
| 負債および資本合計 | 2,832,959,175 |
|-----------|---------------|

| | |
|----------------|---------------|
| クラスA投資証券の発行済残高 | 1,163,530,566 |
|----------------|---------------|

| | |
|--------------------|--------|
| クラスA投資証券1口当たり純資産価額 | 2.3845 |
|--------------------|--------|

Nikko Asset Management (Mauritius) Ltd
 クラス A 投資主に帰属する純資産変動計算書
 2023年3月31日までの1年間

| | 口数 | 単位：日本円 |
|------------------------------|---------------|---------------|
| 期首現在のクラス A 投資主に帰属する純資産 | 1,235,731,326 | 3,096,956,017 |
| クラス A 投資証券の発行による受取代金 | 100,428,596 | 250,771,529 |
| クラス A 投資証券の買戻による支払代金 | (207,006,618) | (515,756,614) |
| 分配金自動再投資の受取代金 | 34,377,262 | 87,403,035 |
| 証券取引による純減少 | (72,200,760) | (177,582,050) |
| 運用によるクラス A 投資主に帰属する純資産の減少／増加 | — | (144,948,515) |
| 包括（損）益合計 | — | (144,948,515) |
| 期末現在のクラス A 投資主に帰属する純資産 | 1,163,530,566 | 2,774,425,452 |

資本は出資者持分のみで構成されている。出資者持分は変更がないことから、取締役会の意見では資本変動に関する十分な情報は記載されており、したがって、2023年については資本変動計算書を作成していない。

損益を通じて公正価値評価される金融資産の一覧表

2023年3月31日現在

| 保有株数 | 銘柄 | 市場価格 | 純資産に対する割合 (%) |
|----------------------|-------------------------------|--------------------|---------------|
| <i>エンジニアリング/情報技術</i> | | | |
| 13,060 | TATA Consultancy Services Ltd | 67,803,877 | 2.44 |
| 19,000 | Tech Mahindra Ltd | 33,902,947 | 1.22 |
| 6,400 | ABB India Ltd | 34,877,535 | 1.26 |
| 9,910 | LTIMINDTREE Ltd | 76,385,346 | 2.75 |
| | | <u>212,969,705</u> | <u>7.67</u> |
| <i>銀行</i> | | | |
| 30,700 | Axis Bank | 42,681,537 | 1.54 |
| 64,000 | HDFC Bank | 166,819,119 | 6.01 |
| 145,000 | ICICI Bank | 205,993,139 | 7.42 |
| 10,000 | Kotak Mahindra Bank Ltd | 28,062,241 | 1.01 |
| 34,300 | Indusind Bank Limited | 59,320,720 | 2.14 |
| 280,000 | Federal Bank Ltd | 59,990,054 | 2.16 |
| 109,000 | Mahindra & Mahindra Fin Secs | 40,890,289 | 1.47 |
| | | <u>603,757,099</u> | <u>21.75</u> |
| <i>電子機器</i> | | | |
| 91,000 | Infosys Technology | 210,433,931 | 7.58 |
| 82,000 | Zensar Technologies | 36,431,763 | 1.31 |
| | | <u>246,865,694</u> | <u>8.89</u> |
| <i>医薬品</i> | | | |
| 91,000 | Sun Pharmaceuticals Inds Ltd | 144,877,340 | 5.22 |
| 18,000 | Torrent.Pharma Ltd | 44,807,440 | 1.61 |
| 46,000 | Dabur India Ltd | 40,591,586 | 1.46 |
| | | <u>230,276,366</u> | <u>8.29</u> |

| 保有株数 | 銘柄 | 市場価格 | 純資産に対する 割合 (%) |
|---------|---|-------------|-------------------|
| | <i>多角化企業</i> | | |
| 46,720 | Reliance Industries Ltd | 176,366,379 | 6.35 |
| | <i>インフラストラクチャー</i> | | |
| 6,220 | Maruti Suzuki India Ltd | 83,525,467 | 3.01 |
| 37,000 | Mahindra & Mahindra Ltd | 69,427,912 | 2.50 |
| 61,400 | UNO Minda Ltd | 47,827,185 | 1.72 |
| 172,000 | Ashok Leyland Limited | 38,772,969 | 1.40 |
| | | 239,553,533 | 8.63 |
| | <i>エネルギー</i> | | |
| 73,000 | Crompton Greaves Consumer Electricals Ltd | 34,637,924 | 1.25 |
| | <i>金融</i> | | |
| 2,800 | Bajaj Finserv Ltd. | 25,468,566 | 0.92 |
| 30,700 | CreditAccess Grameen | 45,500,457 | 1.64 |
| 55,000 | HDFC Life Insurance Co Ltd | 44,462,988 | 1.60 |
| | | 115,432,011 | 4.16 |

| 保有株数 | 銘柄 | 市場価格 | 純資産に対する 割合 (%) |
|-----------------------|------------------------------|---------------|-------------------|
| | <i>その他</i> | | |
| 24,400 | Oberoi Realty Ltd | 33,294,512 | 1.20 |
| 5,500 | Ultratech Cement Ltd | 67,889,335 | 2.45 |
| 35,200 | Cholamandalam Investment | 43,397,016 | 1.56 |
| 18,010 | Phoenix Mills Limited | 37,943,352 | 1.37 |
| 22,600 | Tata Consumer Products | 25,943,237 | 0.93 |
| 109,000 | Bharti Airtel Limited | 132,211,640 | 4.76 |
| 50,500 | Indian Hotels Co Limited | 26,525,688 | 0.96 |
| 64,000 | Balrampur Chini Mills Ltd. | 41,016,847 | 1.48 |
| 10,000 | Titan Company | 40,726,970 | 1.47 |
| 30,700 | Godrej Consumer Products Ltd | 48,132,941 | 1.73 |
| | | <hr/> | |
| | | 497,081,538 | 17.91 |
| | | <hr/> | |
| 損益を通じて公正価値評価される金融資産合計 | | 2,356,940,249 | 84.90 |
| | | <hr/> | |

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2023年10月12日）
（2022年10月13日～2023年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 信託期間 | 2009年10月30日から原則無期限です。 |
| 運用方針 | 公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 |
| 主要運用対象 | わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。 |

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 債 組 入 比 率 | 純 資 産 額 |
|------------------|--------|-------|------|-----------|---------|
| | | 騰 落 率 | 中 率 | | |
| 10期(2019年10月15日) | 円 | | % | % | 百万円 |
| | 10,028 | | △0.0 | — | 586 |
| 11期(2020年10月12日) | 10,025 | | △0.0 | — | 888 |
| 12期(2021年10月12日) | 10,023 | | △0.0 | — | 1,125 |
| 13期(2022年10月12日) | 10,022 | | △0.0 | — | 560 |
| 14期(2023年10月12日) | 10,018 | | △0.0 | — | 458 |

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | |
|-------------|--------|-------|------|
| | | 騰 落 率 | 率 |
| (期 首) | 円 | | % |
| 2022年10月12日 | 10,022 | | — |
| 10月末 | 10,022 | | 0.0 |
| 11月末 | 10,021 | | △0.0 |
| 12月末 | 10,020 | | △0.0 |
| 2023年1月末 | 10,020 | | △0.0 |
| 2月末 | 10,020 | | △0.0 |
| 3月末 | 10,020 | | △0.0 |
| 4月末 | 10,020 | | △0.0 |
| 5月末 | 10,019 | | △0.0 |
| 6月末 | 10,019 | | △0.0 |
| 7月末 | 10,019 | | △0.0 |
| 8月末 | 10,018 | | △0.0 |
| 9月末 | 10,018 | | △0.0 |
| (期 末) | | | |
| 2023年10月12日 | 10,018 | | △0.0 |

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年10月13日～2023年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,022円の基準価額は、期間末に10,018円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.03%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.16%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.21%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

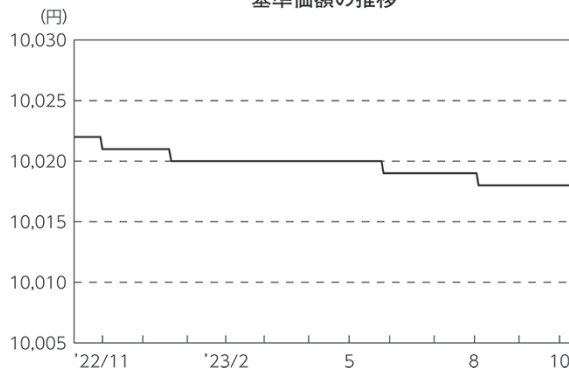
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



| 期首 | 期中高値 | 期中安値 | 期末 |
|------------|------------|------------|------------|
| 2022/10/12 | 2022/10/13 | 2023/08/03 | 2023/10/12 |
| 10,022円 | 10,022円 | 10,018円 | 10,018円 |

○1万口当たりの費用明細

(2022年10月13日～2023年10月12日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|----------------------------|---------------|-----------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 (そ の 他) | 円 0 (0) | % 0.000 (0.000) | (a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 0 | 0.000 | |
| 期中の平均基準価額は、10,019円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年10月12日現在)

2023年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年10月12日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| コール・ローン等、その他 | 460,554 | 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 460,554 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月12日現在)

| 項 | 目 | 当 | 期 | 末 |
|----------------|-----------------|---|---|--------------|
| (A) 資産 | | | | 円 |
| | コール・ローン等 | | | 460,554,227 |
| (B) 負債 | | | | |
| | 未払解約金 | | | 460,554,227 |
| | 未払利息 | | | 154 |
| (C) 純資産総額(A-B) | | | | 458,012,074 |
| | 元本 | | | 457,205,640 |
| | 次期繰越損益金 | | | 806,434 |
| (D) 受益権総口数 | | | | 457,205,640口 |
| | 1万口当たり基準価額(C/D) | | | 10,018円 |

(注) 当ファンドの期首元本額は559,411,728円、期中追加設定元本額は65,398,257円、期中一部解約元本額は167,604,345円です。

(注) 2023年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

| | | | |
|--|--------------|--|------------|
| ・グローバル・プロスペクティブ・ファンド | 237,562,073円 | ・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型) | 1,008,393円 |
| ・中華圏株式ファンド (毎月分配型) | 61,601,208円 | ・インデックスファンドMLP (1年決算型) | 873,815円 |
| ・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース | 39,403,892円 | ・S M B C ・日興 世銀債ファンド | 817,802円 |
| ・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース | 16,912,508円 | ・エマーゼン・プラス・円戦略コース | 690,677円 |
| ・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド) | 12,476,397円 | ・欧州社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし) | 553,224円 |
| ・エマーゼン・プラス(マネーボールファンド) | 9,883,036円 | ・D C世界株式・厳選投資ファンド | 472,243円 |
| ・アジア社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし) | 9,797,265円 | ・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジあり | 421,031円 |
| ・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース> (毎月分配型) | 9,153,672円 | ・世界標準債券ファンド (1年決算型) | 260,591円 |
| ・インデックスファンドMLP (毎月分配型) | 7,091,485円 | ・欧州社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり) | 198,309円 |
| ・アジア・ヘルスケア株式ファンド | 6,597,366円 | ・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース> (毎月分配型) | 117,667円 |
| ・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース | 6,192,802円 | ・上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマーゼン) | 99,902円 |
| ・世界標準債券ファンド | 6,082,942円 | ・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジあり) | 48,754円 |
| ・ビッグデータ新興国小型株ファンド (1年決算型) | 5,821,782円 | ・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジなし) | 22,949円 |
| ・エマーゼン・プラス・成長戦略コース | 3,018,587円 | ・上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI) | 19,997円 |
| ・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし | 3,000,903円 | ・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500) | 19,983円 |
| ・アジアリートファンド (毎月分配型) | 2,676,160円 | ・上場インデックスファンド豪州リート (S&P/ASX200 A-REIT) | 19,977円 |
| ・アジア社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり) | 2,538,599円 | ・上場インデックスファンド新興国債券 | 9,981円 |
| ・グローバル・ダイナミックヘッジα | 2,517,567円 | ・上場インデックスファンドフランス国債 (為替ヘッジあり) | 9,979円 |
| ・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型) | 1,963,920円 | ・上場インデックスファンドフランス国債 (為替ヘッジなし) | 9,979円 |
| ・インド株式フォーカス (奇数月分配型) | 1,797,541円 | ・上場インデックスファンド豪州国債 (為替ヘッジなし) | 9,978円 |
| ・グローバル株式トップフォーカス | 1,696,908円 | ・上場インデックスファンド豪州国債 (為替ヘッジあり) | 9,978円 |
| ・グリーン世銀債ファンド | 1,451,090円 | ・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500) 為替ヘッジあり | 9,967円 |
| ・アジアREITオープン (毎月分配型) | 1,224,190円 | ・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジなし) | 9,958円 |
| ・日興マネー・アカウント・ファンド | 1,018,655円 | ・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジあり) | 9,958円 |

(注) 1口当たり純資産額は1,0018円です。

○損益の状況

(2022年10月13日～2023年10月12日)

| 項 | 目 | 当 | 期 |
|----------------|---|---|-----------|
| | | | 円 |
| (A) 配当等収益 | | △ | 198,410 |
| 受取利息 | | | 939 |
| 支払利息 | | △ | 199,349 |
| (B) 保管費用等 | | △ | 102 |
| (C) 当期損益金(A+B) | | △ | 198,512 |
| (D) 前期繰越損益金 | | | 1,218,941 |
| (E) 追加信託差損益金 | | | 129,627 |
| (F) 解約差損益金 | | △ | 343,622 |
| (G) 計(C+D+E+F) | | | 806,434 |
| 次期繰越損益金(G) | | | 806,434 |

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年10月13日から2023年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引の利用目的を明確化するべく、2023年7月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第16条、第17条、第18条)